

ゲームの説明書

○事前に準備する物品

- ゲームの盤面……………推奨サイズ A 3
- 問題発生カード……………A 4 (横)で両面(短辺綴じ)印刷して二分してください。
- クイズカード……………A 4 (横)で両面(短辺綴じ)印刷して二分してください。
- クイズの答えと解説(児童用)……………推奨サイズ A 4
- インターネット5つの約束……………推奨サイズ A 4
- サイコロ1個
コマ2セット……………推奨サイズ A 4
- ※ワークシート……………「問題発生カード」を引いた際に、自分の意見を記載させるシートです。使用する場合はゲーム開始前に配布してください。

○ゲームの進め方

- 1 チーム分けをする……………推奨人数 1チーム3人
(ゲームは2チームで行う対戦形式)
※3ページ「チーム分けの例」参照
- 2 2チームの中から、クイズの答え合わせと解説を行う児童を1人決める。
- 3 クイズの答え合わせ等を行う児童に「クイズの答えと解説(児童用)」を渡す。
- 4 「インターネット5つの約束」を見せ、インターネットを使う上で、守るべき事項を教示する。
ゲームを通じて理解を深めることを目的としているため、この時点で全て理解させることは求めない。
- 5 ルール説明を行う。※児童に説明するルールは2ページに記載
- 6 ゲーム時間は、概ね20分～30分とする。
- 7 授業終了前の5分で、教員がまとめの解説を行う。

■ルール説明（ゲーム開始前に以下の内容を児童に説明してください。）

- 1 スタートのマスと、ポイント表の0の位置にそれぞれコマを置きます。
- 2 問題発生のマスに止まったら、問題発生カードを1枚引きましょう。
カードに質問が書かれているので、チームで話し合しましょう。
チーム全員が発言することができれば、2ポイント入ります。
相手のチームは答えをよく聞いて、自分だったらどうするか一緒に考えましょう。
(※ワークシートを使用する場合は、記載する旨説明する)
- 3 クイズのマスに止まったら、クイズカードを1枚引きましょう。
クイズの答えは一つとは限りません。
チームで考えて、答えを決めましょう。正解したら1ポイント入ります。
「クイズの答えと解説」を持っている人は、クイズには参加できません。
- 4 ポイント表に置いたコマは、獲得したポイントに応じて進めてください。
(※ポイントは0より少なくなりません)。
- 5 両チームがゴールした時点で、ゲーム終了です。
最後にポイントの高かった方のチームが勝ちです。
(※途中でゲームが終了した場合は、その時点でポイントが高かった方を勝ちとします。)

【参考事項】

- ・ 「ゲームの進め方」は一例であり、必ずしもこれに沿う必要はありません。
クラスの特性などを加味し、教員の使いやすい方法で利用してください。
- ・ 「問題発生カード」は、決まった答えを求めるものではないため、クイズカードのように「児童用の答えと解説」はありません。
自由に考え、発言させてください。
インターネット上で発生するトラブルに対し、どうすれば巻き込まれないかをチーム全員で検討しながら、自らスマートフォンの危険性について学習することを目的としています。
児童への説明は、教員用の解説（マス目の解説及び問題発生時の解説）を参考としてください。

【問合せ先】

(代表)052-951-1611

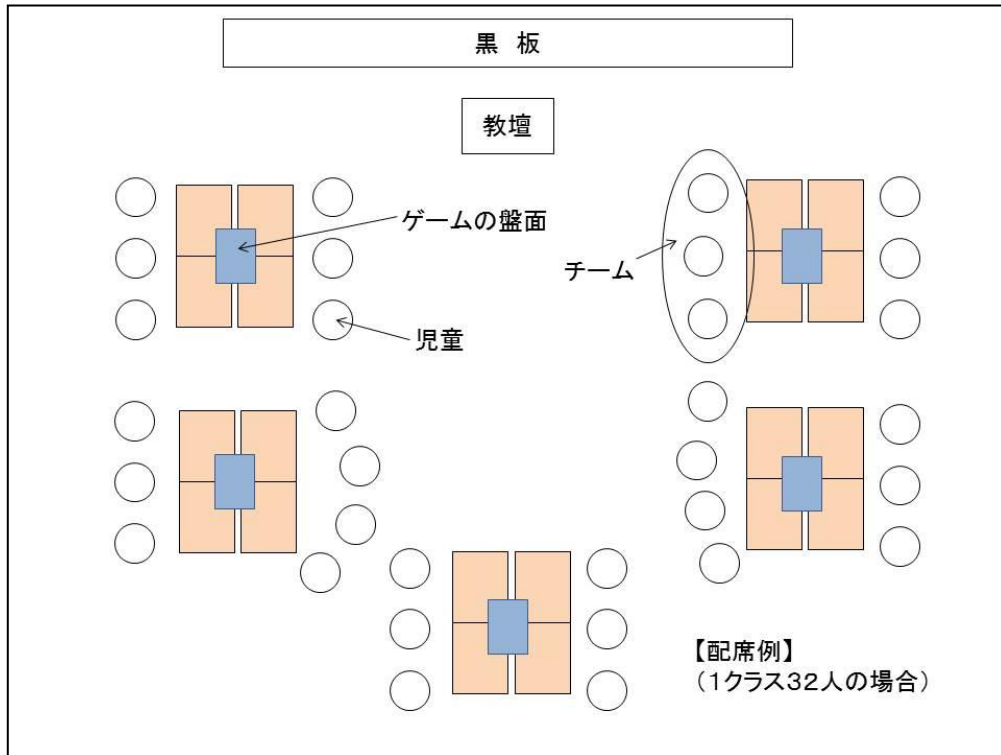
愛知県警察本部サイバー犯罪対策課 対策係



サイバ課長

マホ巡査

■ チーム分けの例



■ 教材一覧

